

管 理 運 営 基 準 書

田浦青少年自然の家

横須賀市こども育成部こども育成総務課

田浦青少年自然の家

管理運営基準書

1 施設の概要

田浦青少年自然の家

所在地	横須賀市田浦大作町33番地1
敷地面積	9,900 m ²
延べ床面積	381.86 m ²
開設年月日	昭和61年5月1日
交通	JR横須賀線田浦駅 徒歩30分
連絡先	046-861-2702
特色	ボーイスカウトなどの青少年育成団体の使用が多い

2 管理業務の対象となる施設

テントサイト、炊事場、雨天避難棟（集会棟）、野外卓、キャンプファイヤー場、管理棟、トイレ

3 施設管理業務

来館者が快適に過ごせるように、施設を常に清潔で美しく維持管理すること。

- (1) 施設及び敷地内の整備（テントサイトや通路等）
- (2) 施設及び敷地内の清掃
- (3) 施設及び付属設備の保守管理・小規模修繕
 - ・適正な利用に供するよう安全面に配慮し、施設及び備品を正常に保持すること。
 - ・日常的な保守点検を行い、必要に応じて部品交換や補修・修繕を行うこと。
- (4) 樹木などの植栽管理
 - ・田浦梅の里の植栽管理基準に合わせて行うこと。
 - ・施設内の枯れ木・枯れ枝は、危険防止のため、すみやかに撤去を行うこと。

4 運営業務

運営業務に支障がないように管理棟に職員を配置し、運営に当たること。

- (1) 使用申請の受け付け・使用の許可
- (2) 使用料の収納
- (3) 貸し出し品の受け渡し
- (4) 使用者及び青少年会館との連絡調整
- (5) 利用統計等、市が求める資料の作成

- (6) ホームページ作成などの広報・宣伝
- (7) 自然の家に対する要望・苦情への対応

基本管理

1 警備巡回

- (1) 管理事務所に職員を配置し、警備・巡回を行う。
- (2) 巡回では、不審者や不審物の発見に努め、適正な処理を行う。
- (3) 施設の状態に常に目を配り、安全で快適な環境づくりに取り組む。
- (4) 夏季多客期には、夜間警備を行い、犯罪の防止に努める。
- (5) 各種イベント、自主事業開催の際には、必要に応じて警備計画を作成し、適正な警備を実施する。

2 清掃

敷地内の清掃は、日常的に実施し、夏季多客期や荒天候後は適宜回数を増やして美化に努める。トイレ清掃は開館日に実施を基本とし、田浦梅林まつり等でトイレを開放する際は、適宜回数を増やすなどの対応をとる。

ごみは分別回収を行い、廃棄物処理業者に委託する等、適正な処理を行う。

3 植栽管理・除草

田浦梅の里の植栽管理に合わせて実施する。

4 設備の保守管理

給排水設備及び電気設備は、日常点検を行ない常に良好な状態を保つとともに、関係法令に基づき適切な定期点検を実施する。

キャンプ・野外活動をととした青少年の健全育成を目的とした施設です

田浦青少年自然の家（キャンプ場）ご利用のしおり

場所 横須賀市田浦大作町33番地1（田浦梅の里内）

電話 046-861-2702

交通 JR横須賀線田浦駅下車徒歩30分 または京浜急行バス「田浦郵便局」下車徒歩25分
*駐車場はありません。

開設期間

1. 3月16日から7月15日までは、月曜日を除く日
2. 7月16日から8月31日までは、毎日
3. 9月1日から翌年3月15日までは、土・日曜日及び祝日（12月29日から翌年1月3日を除く）
※月曜日が国民の祝日に当たるときは、開館し、翌日（火曜日）休館日となります。

使用形態

1. デイキャンプ（日帰り使用） 昼食の野外炊事のみ
利用時間 午前10時から午後4時まで （正午までに入場してください。）
2. キャンプ（宿泊利用）
利用時間 午後1時から翌日の午前11時まで （午後4時30分までに入場してください。）
2泊の時は翌々日の午前11時まで

定員 150名 テント23張り分（5～7人用テント）

使用できる人

幼児、児童、生徒、青少年、青少年指導者、及びこれらの人を含むグループ、その他市が承認したグループ（高校生以下のグループについては、成人の指導者の付き添いが必要です）

施設・設備

テントサイト・炊事場（屋根付）、雨天避難棟（集会棟）、便所、野外卓、キャンプファイヤー場、管理棟

貸出品

テント、マット、ランタン、鍋、はんごう 炊事道具（貸出物品整理票のとおり）

使用料

デイキャンプ		無料
キャンプ	小学生未満	無料
	小・中学生	260円
	高校生以上	510円

上記の使用料には、炊事用薪、キャンプファイヤー用薪及び貸し出し品（テント、なべなど）の費用が含まれています。

キャンプ・野外活動をととした青少年の健全育成を目的とした施設です

田浦青少年自然の家（キャンプ場）ご利用のしおり

使用上の注意

指導員の注意を守り、また相談して、気持ちよく使用できるよう心がけてください。

安全で楽しいキャンプとするため、以下の事柄を必ず守ってください。

1. 活動計画

グループごとに自主的に計画を立てて活動してください。

ただし、次の時間帯については厳守するようにしてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) キャンプファイヤー | 午後7時から午後9時まで |
| (2) 就寝（消灯） | 午後10時 |
| (3) 起床 | 午前6時 |

2. 入場

入場に際しては、必ず使用許可書・使用料の領収書及び貸し出し物品整理票を職員に提出してください。また、入場式（職員からの注意事項の説明を受け、貸し出し品の貸与を受けるなど）を行ってください。

3. 設営

- (1) テントは原則、現地で貸し出す指定のものを使用してください。
- (2) テント内では、たばこ、蚊取り線香であっても、火気は一切使用しないでください。
- (3) キャンプファイヤーを行なう場合は、指導員の指示に従い、火災にならないように十分注意してください。また、キャンプファイヤーを行なう場合は、事前に横須賀市消防局北消防署に「火災と紛らわしい行為届」を提出してください。

夏季期間に限り、事前に一括申請しますので消防署への提出は不要。＝事前に職員に申し出てください。

4. 退場

退場に際しては、以下の事項について、職員の確認を受けてください。

- (1) 貸し出し品の返却
- (2) テントサイト及び使用した場内設備の清掃
- (3) ごみ等の処理（指定された場所に分別していれてください。）

5. 田浦青少年自然の家を利用するにあたって用意する物品

各自が個人で用意するもの

- (1) 食材料
- (2) 炊事関連（皿、はし、スプーン、コップ、洗剤、ふきん等）
- (3) 寝具類（寝袋または上掛け等）
- (4) 衣類（着替え、帽子、長袖シャツ、手袋、かっぱ等）
- (5) 洗面用具（タオル、ハミガキ等）

キャンプ・野外活動をととした青少年の健全育成を目的とした施設です

田浦青少年自然の家（キャンプ場）ご利用のしおり

（６）ビニール袋（ゴミ持ち帰り用等）

あると便利なもの

- （１）救急薬品（胃腸薬、消毒薬、ばんそうこう、防水スプレー等）
- （２）懐中電灯
- （３）殺虫剤（ただし、テント内は火気厳禁のため、蚊取り線香は不可）
- （４）その他団体で必要とするもの

人数の変更等について

使用申請手続き後の人数・参加者の変更については、すみやかに田浦青少年自然の家に連絡ください。なお、一度納入された使用料は、原則としてお返しできませんので、ご理解ください。

（横須賀市の都合で許可を取り消した場合、大雨警報発令の場合などはお返しできます。）

駐車場について

駐車場はございません。また、田浦緑地周辺は道路が非常に狭く、緊急時等の障害となりますので、路上駐車は決してしないでください。

その他注意事項

- （１）キャンプ場内では飲酒しないこと。また、酒気を帯びて入場しないこと。
- （２）場内での物品の販売及びこれに類する行為をしないこと。
- （３）夜間の外出及び単独行動をしないこと。また、やむを得ず外出するときは、各団体・グループの代表者が責任を持ち職員の許可を得ること。（報告すること。）
- （４）火気や刃物などの取り扱いには十分注意し、事故のないようにすること。
- （５）場内はもちろん、緑地内の樹木を大切にし、むやみに生き物を捕獲しないこと。
また、餌付けしないこと。
- （６）救急薬品は団体・グループごとに用意すること。
- （７）洗剤は、合成洗剤ではなく、できるだけ「石けん」を使用すること。
- （８）現地で借りられる物品と使用者が用意する物品は、「貸出物品整理票」を参考にすること。
- （９）その他、わからないことなどは直接、田浦青少年自然の家職員に聞いてください。

その他わからないことなどは直接、田浦青少年自然の家（電話０４６－８６１－２７０２）にお問い合わせください。